



新宿区

『新宿力』で創造する
やすらぎとにぎわいのまち新宿

平成31年第1回区議会定例会
新宿区長定例記者会見資料
平成31年2月8日(金)

事業名	地区計画等のまちづくりルール策定	予算(案)の概要	114 ページ
予算額	20,661 千円 (継続) (前年度予算額 40,452 千円)		
取材先	都市計画部 景観・まちづくり課長 中山 (電話 03-5273-3549)		

地域の特性を活かしたまちづくりを推進します
～地区計画等のまちづくりルールの策定を進めます～

① 神楽坂地区 ～路地景観の保全と防災性の向上～

神楽坂地区の貴重な路地景観を保全するとともに、建て替え誘導による防災性の向上を図るため、平成31(2019)年度は「道路幅員の見直し」や「道路斜線や容積率を緩和する地区計画」の策定に取り組みます。

地区の課題

- 建て替え時に道路が拡幅されることで、風情あるまちなみが失われてしまう
- 木造住宅が密集しており、防災上の課題がある

活用するまちづくり手法

道路幅員の見直し 4mの道路幅員を約2.7mに見直すことで、路地景観を保全します。

地区計画の活用 路地景観を保全しつつ建て替えを誘導することで、防災性の向上を図ります。



兵庫横丁のまちなみ



見返り横丁のまちなみ



かくれんぼ横丁のまちなみ

② 高田馬場駅周辺地区～賑わいとユニバーサルデザインの推進～

平成30年12月に、高田馬場駅東側周辺で地元が「高田馬場駅周辺地区まちづくり構想案」を策定しました。平成31(2019)年度は、さらに広域的なまちづくりについて検討していきます。

地区の課題

- 鉄道3路線が乗り入れる交通結節点だが、駅のホームが狭く、乗り換え動線は混雑しており、バリアフリーが不十分
- 駅前広場は狭く、公共交通と一般交通が錯綜している
- 駅周辺の建物が更新時期を迎えている

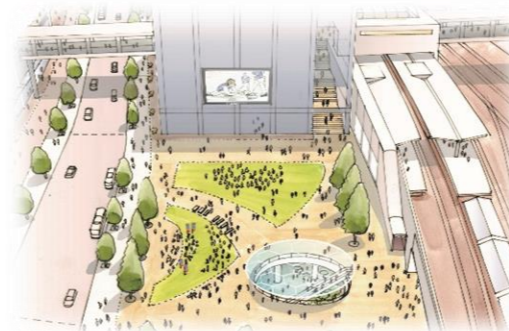
まちづくりビジョン

「高田馬場駅周辺地区まちづくり構想案」より

バラエティ溢れる魅力が混ざり合い パワーとなるまち・高田馬場
～人にやさしい都市空間の創出と多様な人々のつながりによる成長～

駅舎・駅前広場 地形を活かした ゆとりある都市基盤整備により
駅からまちへと広がる 活気あふれる駅前づくり

道路・交通 人が主役の ユニバーサルデザインに配慮した
誰もが快適に通行できる 道路づくり



駅前広場のイメージ



駅前通り(補助第72号線)のイメージ

③ 飯田橋駅東口周辺地区～住・商業・業務が調和した賑わい創出の推進～

地元で検討している「まちづくり構想」(平成31(2019)年3月策定予定)を踏まえ、まちづくりに取り組んでいきます。

地区の課題

- 鉄道5路線が乗り入れる交通結節点だが、乗り換え動線が不便で、バリアフリーも不十分
- 新たに整備された放射第25号線沿道の街並み形成のルールが必要
- 駅周辺の建物が更新時期を迎えている

まちづくりの目標

「飯田橋駅東口周辺地区まちづくり構想(案)」より

飯田橋駅と周辺のまちづくり 使いやすく、魅力あふれるこれからのまちづくり

幹線道路沿道のまちづくり 人にやさしく、うるおいあるまちなみづくり

暮らしやすいまちづくり 歴史を生かした、安全・安心のまちづくり